

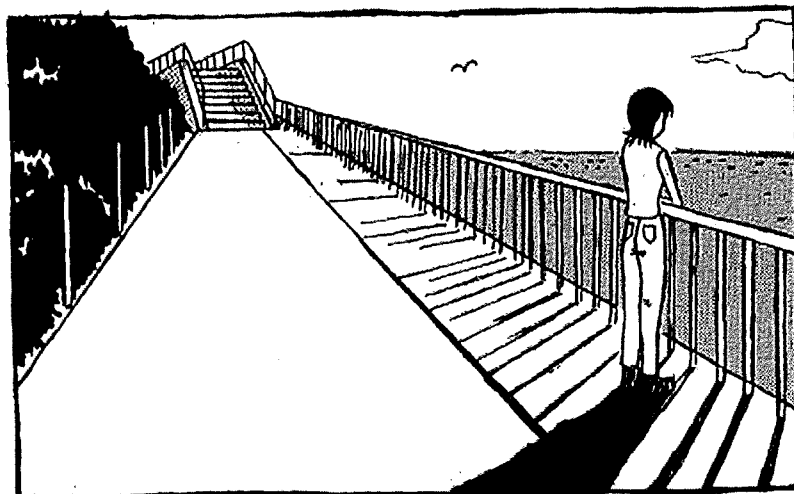
旅立ち

社会福祉法人しらとり会
利用者通信 (NO. 31)
平成 29 (2017) 年 12 月 1 日発行

今月は、5名の方からの投稿です。

もうあなたと会えなくなる
2人で夢に見た手探りの青春は通り過ぎた、
昨日の風のように
もうあなたは冗談も言わず
12月のことにかかりきりみたいで、
夜のまちは寂しすぎて、その上冷たすぎて、
爪の伸びた小指を噛みながら
知らないこととはいえ、
冷たすぎた一年過ぎて、あなたが あなただけが
こんなに変わるみたいで。
もうあなたの涙もろさや
人一倍負けず嫌いなどこも。
寒い夜も あなたが あなたが
こんなに変わるなんて……。

(一俊二)



H.N



落語・相の手都々逸

・「亀の寿命が伸びました」

(で、どう成りましたか?)

「それを確かめる人間がいらないんです」。

・「サメの寿命が伸びました」

「シャークサイまで(百歳迄) 生きました」。

(岡本 祐子)

- 精神科関連の職員はスーパーマン、スーパーウーマンである。
- どんな仕事内容しても適切に対処する。
- どんな業務を担当させられても全て完璧にこなし、論評できる。
- 障害者から見ればはなはだ腹立たしい。
- 人間は完璧でないはずである。
- 何でも分かったつもりで論評されると心から職員が憎たらしくなる。
- 患者の症状が悪くなるのは必ず精神科医をはじめ職員と話した後である。
- 法人の雇用契約内容以外にもつまり自分の専門外のことにもその道の専門家と同じように口をきく。
- 雇用契約内容と異なる職務権限はない。

(加藤忠男)

【投稿の募集】

次回の締切は、12月15日(金)です。

利用者の皆様からの投稿をお待ちしています。

『旅立ち』編集委員：加藤、本川、A-Z、H.A、T、Y.I、Y.Y.)